



学 び 舎

門川中学校 学校便り
令和8年1月30日 No.10
文責:校長 永 富 雅 樹

3学期がスタートしました

1月6日に3学期の始業の日を迎えました。オンラインで式を実施し、各学年及び生徒会役員の4人の代表生徒が学習、あいさつ、部活動などについて自覚を高めたいという3学期の抱負を発表し、全校生徒に3学期への意気込みを高めてもらいました。

また式の中で、私から生徒に次のようなことを伝えました。「門川町は街の幸福度ランキングが高く、町内唯一の中学校である門川中も幸福度の高い学校であるはず。そのために、自分でこれまで取り組んできたことを学力面、生活面ともに、形や数字に現れるような学期にし、自分の行動や姿が周りからどう見られているか、自分を見返して、考えて行動して欲しい。そして、3学期で3年生は卒業となるので、全校生徒でそれぞれの思いが伝わる卒業式にしていくためにも、それまでの日々を過ごしていきましょう。」

始業式の様子については、ケーブルメディアワイワイが取材をされ、当日夕方、放送されました。

8、9日には、冬休みの学習の成果を見るために、2、3年生は受験を意識した実力テストが行われました。月末には結果が配付されるかと思えます。



わたしたちの思いを語る会

1月17日(土)に、町内の小中学生及び門川高校生による「わたしたちの思いを語る会」が実施されました。本校からは、生徒会長の米良さ

ん、3学年を代表して3年5組の6名、門川町中学生英語研修に参加した生徒を代表し2年生の2名が発表してくれました。当日は、町長、町議長等の来賓を前に堂々と元気よく、自分たちの考えを発表してくれました。その様子を見られた来賓や会場の方から称賛のこぼれをもらい、今後、町を支える一員として期待されていました。



私立高校入試及び面接練習の実施



3年生にとって、3学期は自分の進路を決めるため受験のシーズンとなります。今年度は、1月10日から県内外の14校の私立高校、高等専門学校や各種学校の入試に挑んでいます。当日は、大きなトラブルもなく、何とか力を発揮できたようです。

来月2月は県立高校の入試になります。また、入試に先がけて、3年生は、12月から面接練習を実施していました。志望動機や中学生生活の取組についてなど、考えてきた内容を精一杯自分の言葉で伝えて、緊張感を感じながらも、徐々に受け答えもスムーズになり、本番を前にいい練習になったと思います。面接の様子を見て感じていたことですが、1、2年生も日頃から自分の言葉で自分のことを話ができるようになっていくといいですね。



ボランティア清掃の実施

1月26日と29日に、通常の全体清掃からボランティアへの希望者による清掃を試みました。2学期に清掃を充実させようと全校生徒で取り組んで、校内放送でよかった清掃場所を紹介してきました。しかし、職員が各清掃場所について行うため、1か所の生徒の清掃場所の人数が多いことなどもあり、取組の改善が必要で、全校生徒にアンケートをとってみました。生徒のアンケートにも、様々な意見があり、課題もあるのですが、今回試行してみました。今回の取組を踏まえて、自分たちが過ごしている校舎の清掃について考えてもらい、今後の清掃の在り方について、話し合っていきたいと思えます。

